



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20 - 1

足立区役所 電話3880 - 5111 (内線4650 ~ 4654)

日本共産党区議団 直通3880 - 5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

「仕事がない」 「年が越せない」

街頭相談会を開きます

どうぞお困りの方 お来ください



「仕事がない」
会社が倒産し仕事がなくなっ

た。清掃の仕事を見つけた。清掃の仕事を見つけた。しばらくやっていたが、それも終わりになって昨日から仕事がない。

年が60を過ぎていて、ハローワークに行っても、電話するとだいたい年齢でため。

先月の家賃は払ったが今月は払えるかどうか分からない。

年が越せるかどうかは、これから仕事が見つかるかどうかだ。

(60代・男性)

「仕方なく派遣の仕事
やっています」

高校を出て就職したが事情があったのでやめました。その後いろいろ探しましたがなくなっていま流行はやり(の派遣で働いています、仕方なく…。結婚したいと思っ

ますが派遣ではむりかな。では仕事に行ってください。

(駅で20歳位の青年)

直接雇用、正規雇用を増やそう共産党はいつそう頑張ります

けがで仕事が出来ず家賃を滞納したら「退去」

UR(公団)住宅に住んでいます。けがをしてしばらく仕事が出来ず家賃を滞納してしまいました。3ヶ月たまったので明日までに出で行ってこれ、出て行かなければ裁判にかけると言われ困って電話しました。なんとかなりませんか。

(50代・男性)

十二月中に家賃を払う約束をして当面住めることになりました。

(50代・男性)

建設会社の寮に住んでいるが

建設会社で働いている。いま寮に住んでいるが寮を壊すので出てこれと言われている。出てこれと言われても行くところはない。

ちょうど募集のあった都営住宅を申し込みました。

十二月中に結果がわかるので当たらなければその時また相談することになりました。

売上が落ちて

仕事の量が減り売り上げが落ちたため、ローンの返済ができなくなった。

どうしたらいいのか、借金の内容を聞いた上で弁護士を紹介しました。

夏ごろから路上生活してきたが寒くなつて

夏ごろから路上生活になっていろいろなところで寝泊りしてきたが、もう寒くなつて限界。お金もなくなくなりました。

(60代・男性)

所持金がないので、すぐ福祉事務所に一緒に行きました。

造船大企業の派遣を切られて…

40代の息子が大会社で派遣で働いていたが切られて、失業給付も受けているが十二月で終わる。どうしたらいいか困って電話した。

武蔵野市にある専門学校に入

学できて、武蔵野市に事情を話したら、派遣切りの人のために用意しているパトロールの仕事に就けたので当面の収入の道開けました。

生活相談・法律相談

お気軽にお電話ください

相談は無料です

法律相談は弁護士をご紹介します

日本共産党足立区議団 区役所

3880 - 5770

伊藤和彦 自宅 3859 6952

伊藤和彦携帯電話

070 - 6642 2851

12月24日(木)

午前11時～午後3時

竹の塚第5公園

雇用・くらし・福祉・法律・保育・住宅など

主催 = 足立くらしと営業を守る連絡会

連絡先 3887 8140 足立区労連

区の収入(財政調整交付金)

「100億減る」の大合唱だが!

区民サービスの切捨ての「切り札」に

本当の焦点は区民の

生活対策ではないのか

足立区議会の12月議会(4定)が12月2日から始まりました。

区長あいさつと自民・公明民主区議に共通する質問の大きな特徴は、

東京都の税収が前年度に比べ大幅に減るので、足立区に回ってくるお金(財政調整交付金)が百億円以上減ることが予想されるということでした。

「事業の廃止・縮小も含め検討」

そして「きびしい」「きびしい」を連発。「事業の廃止・縮小も含め検証」「補助金の見直し」「行政評価や公共サービス改革なども統合した新たな仕組み作り」と矢継ぎ早に述べました。

すでに区民に直結する補助金の削減・廃止や、延長保育・障害児保育などに付けられていた保育士の削減サービスが切捨ての「切り札」として猛威をふるっています。どう見たらよいのでしょうか。

第一に、本当に無駄な事業は廃止・縮小したほうがよいが、この「収

入減」を理由に切られようとしているのはシルバー人材センター助成や

防災や消防団への助成、町会自治会や商店街への助成、生きがい奨励金

や幼稚園、教育、障害者など必要で大事なもののばかりです。とても認められませぬ。

財政がきびしいと言っている基金は九百億円も

区はこれを理由に財政がきびしいと連発しますが、区の基金(貯金)はそれでも過去最高の900億円規模あり、2ヶ月前には区の財政状況は「良好」と言っていました。

「底」をついている区民の生活とは大違いです。

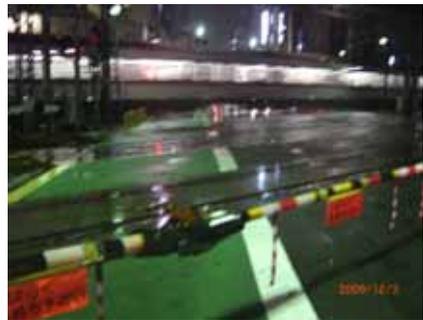
カーブミラーが つきました



花畑6丁目には見通しの悪い交差点があり、住民の方から「自動車の急ブレーキの音が昨夜も聞こえた、危ないのでカーブミラーをつけて欲しい」との声が寄せられていました。区に要請して写真は11月末に設置されたカーブミラーです。

竹ノ塚駅付近鉄道高架化 事業は一日も早く事業着手を

踏み切事故



突然、遮断機を跨ぎ西側から踏み切り内に立ち入り、下り区間急行列車に衝突したものです。踏み切事故を無くすためにも竹ノ塚駅鉄道高架化の一日も早い事業着手が求められます。

12月3日夕方、地域の方から「竹の塚駅で人身事故があったらしく、電車が止まっている」と知らせが寄せられました。私は早速、竹ノ塚駅の現場に駆けつけ状況調査をしてきましたのでお知らせします。

発生は12月3日(木) 17時57分、発生場所は竹ノ塚・37号踏み切り(赤山街道)事故原因・50歳代男性自殺(推定)警備員の後方から

補助金見直しの「評価委員会」に反対

私(伊藤和彦)は、12月8日の総務

委員会で「足立区補助金等見直し評価委員会」を設置する条例に対し、区が「補助金は段階的に縮小し、廃止をしていくことが基本的な考え」を前提にしてつくられる「評価委員会」は補助金削減のものであり反対の論戦を行いました。

12月9日、区議会本会議で私は、「評価委員会」条例について反対討論を行いました。学校や町会、消防団などそれぞれ補助金は成り立ちや必要性が異なり、一律に基準をあてはめ削減することは区民の活動と生活に大きな影響を及ぼすものであることを表明しました。